

# 令和5年 嘉麻市で挑戦！

## 図書館マスター

嘉麻市立図書館で図書館を使いこなす“図書館マスター”をめざして、  
図書館を使って調べる楽しさを体験してみませんか？

**第1回 嘉麻市図書館を使った調べる学習コンクール**の作品を募集します。

図書館マスターをめざすみなさんの挑戦が、素敵な作品につながるように、嘉麻市立  
図書館がお手伝いします。

調べる楽しさを知って、“図書館マスター”にキミもなれる！

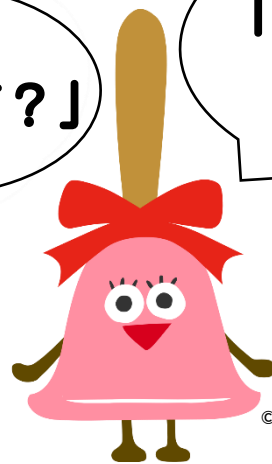
※嘉麻市図書館を使った調べる学習コンクールでは、応募者全員に参加賞が  
あります。このチラシを開いて、図書館マスターに挑戦だ。

身近な  
「なぜ？」



シラベル

「どうして？」



クラベル

「わかった！」  
に挑戦してみよう

© (公財) 図書館振興財団

© (公財) 図書館振興財団

主催：嘉麻市立図書館 指定管理者：株式会社図書館流通センター

後援：嘉麻市教育委員会 / 公益財団法人図書館振興財団

お問い合わせ 嘉麻市立嘉穂図書館  
TEL 0948-57-3610  
指定管理者：株式会社図書館流通センター



## 調べ方のコツやヒント 図書館スタッフがお伝えします！

### ●特集展示

7月8日(土)

～8月23日(水)

展示場所：

嘉麻市立図書館 全館

調べる学習コンクールの過去受賞作品や学習本を紹介します。



© (公財) 図書館振興財団

### ●調べる学習お手伝い

宿題や調べる学習に役立つ「図書館を使いこなそう」や「調べる学習チャレンジシート」を設置しています。スタッフに気軽に声をかけてくださいね。

### ●宿題相談窓口

嘉穂図書館：7月22日(土)～7月28日(金)  
10時～12時

山田図書館：7月29日(土)～8月4日(金)  
10時～12時

碓井図書館：8月5日(土)～8月11日(金)  
10時～12時

## 第1回 嘉麻市図書館を使った調べる学習コンクール 募集要項

①募集期間：2023年9月1日(金)～10月1日(日)

②募集部門：小学生・義務教育学校前期課程の部／中学生・義務教育学校後期課程の部／高校生の部

※応募者全員に参加賞として記念品を贈呈します。入賞作品には賞状と副賞を贈呈します。

③対象：嘉麻市内に在住・在学の方

④募集作品：公共図書館や学校図書館を使って調べまとめた作品

●テーマは自由です。身近な疑問や不思議に思うこと、興味のあることなどを調べる。

●見る・聞くなどの体験や実地調査を取り入れながら、どのように調べていったのか、分かったことをまとめる。

●図書館を使って授業で作成した作品や、夏休み中に自由研究等で作成した作品

⑤作品形態

●小学生…B4サイズまで(八つ切りサイズも可)

●中学生以上…A4サイズまで ※模造紙でまとめる場合、A4サイズに折りたたんで応募する。

●本文：1ページ以上50ページ以内 ※目次、参考一覧のページ数は左記に含みません。

●参考・引用文献の一覧(調べたときに利用した資料名と図書館名のリストを必ず巻末に付ける)

●応募者自身のオリジナルの作品に限ります。

●他のコンクールとの二重応募はできません。

●日本語で書かれた作品に限ります。

⑥応募方法

1作品につき「応募カード」を1枚添付して提出(グループ作品も可)

・各学校でとりまとめて市内図書館に提出する(学内選考を行う場合は、選考対象となった人数を報告してください。《記念品贈呈のため》)

・市外の学校に在学の場合は、直接図書館へ提出する。 ※郵送での提出は受け付けません。

⑦結果発表

10月下旬頃、嘉麻市立図書館ホームページ・館内掲示にて発表予定

・上位の作品は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクールに推薦されます。

・全国コンクール入賞作品の著作権は公益財団法人図書館振興財団に帰属します。

# 1枚からでも大丈夫！

## 図書館を使った調べる学習コンクール作品の作り方



### 4つのポイント！



#### ①テーマを決める

テーマは自由です。  
なんでだろう？と思うことや、テーマを決めるのがむずかしい人は、好きなことやものから考えてみましょう。

#### ②図書館で調べる

まずは図書館の本を使って調べてみましょう。本のさがし方や調べ方が分からないときは図書館の人に聞いてみましょう。使った本の題名はメモしておきましょう。

#### ③もっと調べる

図書館で調べきれなかったところは、新聞やインターネットを使ったり、実験や観察をしたり、くわしい人に聞いてみましょう。その時、人の考えなのか、自分の考えなのかをメモしておきましょう。

#### ④まとめる

友だちに自分が調べたことを教えるつもりでまとめてみましょう。どうして調べたいと思ったのか、どうやって調べたのか、調べてみてわかったことなどを書きましょう。最後のページには、使った本の題名と図書館名を書きましょう。

応募カード

作品に添えて提出してください

第1回 「嘉麻市図書館を使った調べる学習コンクール」応募カード	受付番号（学校記入欄）	作品番号（図書館記入欄）
応募部門 <input type="checkbox"/> 小学生（ <input type="checkbox"/> 低学年・ <input type="checkbox"/> 中学年・ <input type="checkbox"/> 高学年）・義務教育学校前期課程の部 <input type="checkbox"/> 中学生・義務教育学校後期課程の部 <input type="checkbox"/> 高校生の部		
タイトル <u>ふりがな</u>		
氏名 <u>ふりがな</u>	2名以上で1作品に 取り組んだ場合の人数 <input type="text"/>	※全員の氏名を 人 作品に明記してください
学校名		<input type="text"/> 年生
個人での応募の場合は連絡先を記載してください。		

※応募に関する個人情報は、「嘉麻市図書館を使った調べる学習コンクール」の運営のみに使用いたします

※応募作品は図書館を通じて返却します

## 【保護者の方へ】

調べ学習とは、子どもたちが疑問に思ったことを、本、人へのインタビュー、インターネットなどを通じて調べ、自分の考えを入れてまとめ、発表する取り組みのことです。

正しい答えを導き出すことが目的ではありません。疑問を解決するためにどのような方法があるのかを知ること、その技術を適切に役立てる能力を身につけることが大切です。

ご家族の方も、ぜひ一緒に取り組んであげてください。

## サポートするときにおねがいしたいこと

- ▶調べる学習の主役は子どもです。どんな「なぜ？」も否定せず、聞いてあげましょう。
- ▶かわりに調べてあげるのではなく、子どもが主体となって取り組み、ご家族の方は近くで見守りつつ、一緒に楽しみましょう。
- ▶難しいことや変わったことをテーマにする必要はありません。身近な事柄でも小さな発見でもいいので、「できた!」「わかった!」という喜びや達成感を大切にしましょう。きっとやる気を出してくれます。
- ▶会話をしていくうちに出てきた疑問や感想は、メモをとる（とってあげる）と、その後の学習に役立ちます。
- ▶インターネットで調べた情報は比較的新しく、著者が不明のものも多くあります。インターネットの検索だけで終わらないよう、声掛けをおねがいします。
- ▶テーマによっては、子ども向けの本だけでなく大人向けの本を探すこともあります。一緒に探したり調べたりして、手伝ってあげてください。

## 参考にした資料はすべて記録しておきましょう

▶本の場合…書名（タイトル）、著者名、出版者名、出版年  
（例）

書名	著者名	出版社	出版年
『調べるって、おもしろい!!』	図書館振興財団/監修	岩崎書店	2022年

▶インターネットの場合…検索サイト名、URL、調べた日付  
（例）

検索サイト名	URL	日付
《図書館を使った調べる学習コンクール》	<a href="https://www.toshokan.or.jp/contest">https://www.toshokan.or.jp/contest</a>	7/16

嘉麻市立図書館は調べる学習を応援しています。

困ったこと、迷っていることなどがあれば、お気軽にお尋ねください。